

愛育フィッシュの差別化モデルの開発 (H28-29)

愛媛県産業技術研究所 食品産業技術センター 主任研究員 納田 健次

愛媛県は、全国有数の魚類養殖産地であり、マダイやハマチが高いシェアを誇っています。しかし、それらの品質をPRする際、不明瞭な表現が多く、有効な差別化には課題がありました。

そこで、県産養殖魚「愛育フィッシュ」の品質を数値化することで見える化し、販売促進のツールとして活用できるプロフィールを作成しました。

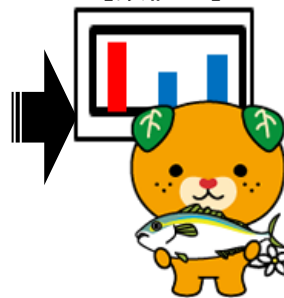
〈従来の表現〉



獲れたて、新鮮だよ！
脂のってるよ！
体にいいよ！

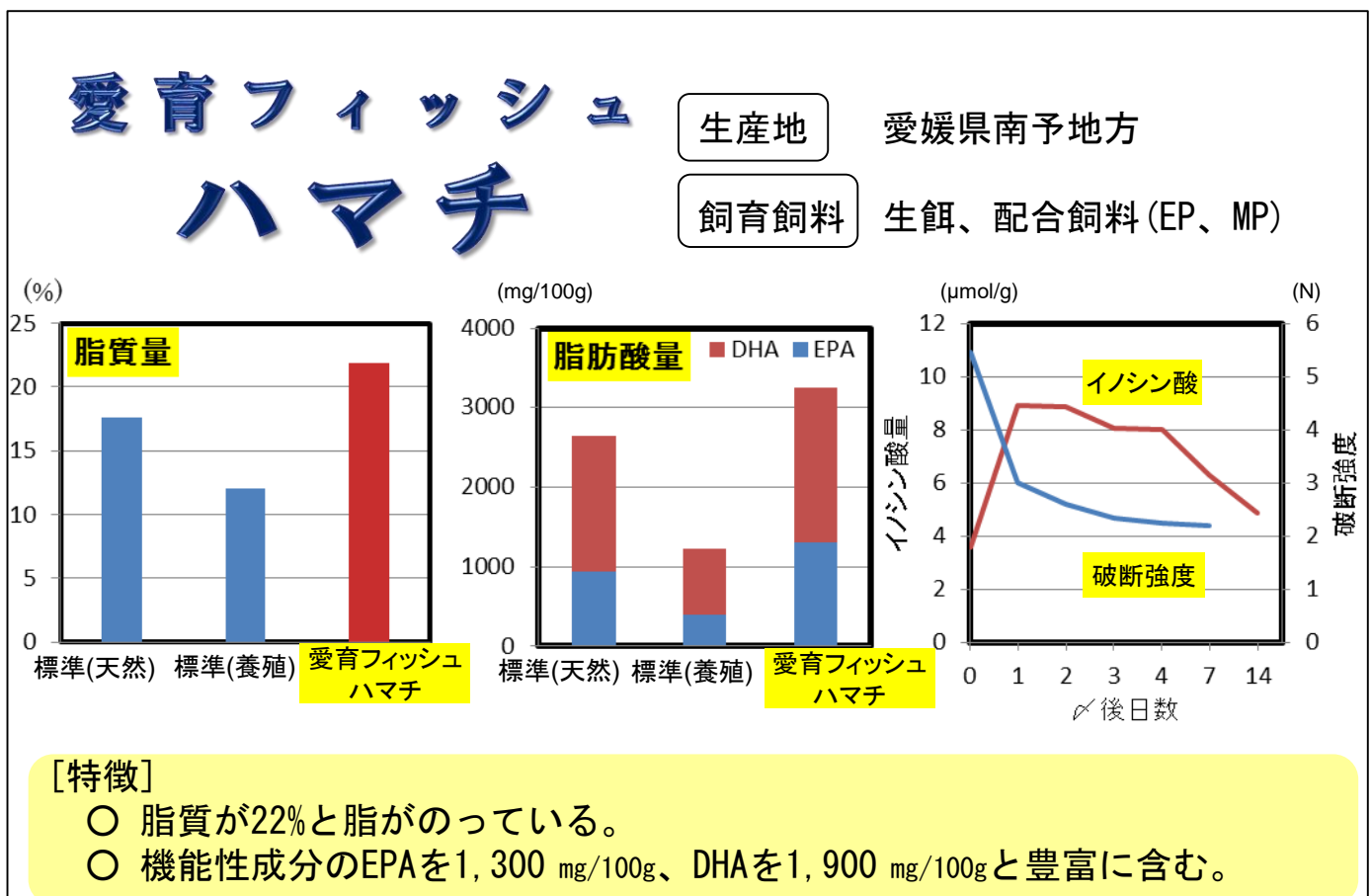
〈品質を数値化し、見える化する〉

[数値化]



愛育フィッシュハマチは、
ご覧のように、EPA、DHA
たっぷり体にいいよ！

〈プロフィールの例〉



商談会や展示会で、愛育フィッシュの品質を紹介する際に使用します。

本研究は、愛育フィッシュの差別化モデルの開発事業(H28~29)により実施しました。